

# 衆議院経済産業委員会ニュース

【第204回国会】令和3年4月2日（金）、第5回の委員会が開かれました。

## 1 経済産業の基本施策に関する件

- ・ 梶山経済産業大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。  
(質疑者) 浅野哲君（国民）、美延映夫君（維新）

(質疑者及び主な質疑事項)

### 浅野哲君（国民）

- (1) 事業再構築補助金関係
  - ア 本補助金の対象についての考え方
  - イ 申請要件について事業者が申請に消極的にならないように検討を加える必要性
  - ウ 本補助金に係る基金設置法人の公募の要件が厳しすぎた可能性
  - エ 基金設置法人に決定した独立行政法人中小企業基盤整備機構が本補助金支給後のフォローアップを行う必要性
- (2) 半導体産業関係
  - ア 我が国の半導体産業の立て直しに向けて政府で検討している論点
  - イ 海外との共同プロジェクトに対しても政府が強力に支援する必要性
- (3) 電力のスマートメーターについて計測頻度を上げてリアルタイム性を改善していくための検討状況

### 美延映夫君（維新）

- (1) 市場価格高騰後の現在の電力卸取引価格の状況
- (2) 電力の市場価格高騰に伴う新電力企業の倒産に対する見解及び今後の対策
- (3) 原子力発電の発電コストの評価、脱炭素社会実現のための原子力発電の継続的利用及び新電力のあるべき方向性についての梶山経済産業大臣の見解
- (4) スポット市場価格高騰により一般送配電事業者が得た過剰な利益を新電力に還元する必要性
- (5) 容量市場の開設経緯及び内容
- (6) 規制改革推進会議「再生可能エネルギー規制総点検タスクフォース」による「電力の需給ひっ迫・価格高騰問題に対する緊急提言」及び「容量市場に対する意見」を踏まえた対応の在り方

## 2 経済産業の基本施策に関する件

- ・ 梶山経済産業大臣、坂井内閣官房副長官及び政府参考人に対し質疑を行いました。  
(質疑者) 美延映夫君（維新）、浅野哲君（国民）、青柳陽一郎君（立民）、斉木武志君（立民）、落合貴之君（立民）、笠井亮君（共産）

(質疑者及び主な質疑事項)

### 美延映夫君（維新）

- (1) 電力の市場価格の高騰問題関係
  - ア 日本卸電力取引所（JEPX）のインバランス料金に係る上限価格の考え方
  - イ インバランス料金の確報値の上振れにより新電力が高値決済を余儀なくされていることに対する経済産業省の認識
  - ウ 電力取引のリスクヘッジ手段になりうる先物市場、先渡し市場及びベースロード市場の制度設計

に向けた検討状況

- (2) 一時支援金に係る登録確認機関の対応の遅れに対する認識及び支給実績

**浅野哲君（国民）**

- (1) 電力のスマートメーターから得られたデータを効率的に利用するための環境整備の必要性  
(2) 産業競争力強化法等の一部を改正する等の法律案の誤り関係  
ア 誤りが見つかった場合の対処方法を政府一体となって明文化する必要性  
イ 本件を踏まえた法案策定スケジュールの見直しの必要性  
ウ 新旧対照表から改正条文への変換作業等を機械化・自動化する必要性

**青柳陽一郎君（立民）**

- (1) 産業競争力強化法等の一部を改正する等の法律案の誤りを受けて閣議決定からやり直す必要性についての梶山経済産業大臣の見解  
(2) 家賃支援給付金関係  
ア 事業の目的  
イ 予算額、申請件数及び給付件数並びに予算の執行残額  
ウ 不給付件数及び不給付の理由  
エ 大臣決定により申請の不備によって不給付となっている事業者を救済する必要性

**齊木武志君（立民）**

- (1) 原子力小委員会にて提案された福井県における「立地地域の将来へ向けた共創会議（仮称）」（以下「共創会議」という。）関係  
ア 原発立地地域の将来像を議論する場として福井県における共創会議が初めてであることの確認  
イ この時期に原発立地地域の将来像を議論する場を創設する理由及び狙い  
ウ 原発立地地域の中で福井県で先行して実施する理由  
エ 原発40年超稼働に向けた地ならしではないかとの指摘に対する梶山経済産業大臣の見解  
(2) 原発の新設・リプレースは想定しない旨の菅内閣総理大臣答弁に対する梶山経済産業大臣の見解  
(3) 原発立地地域において再生可能エネルギー等の供給を統御するバーチャルパワープラント（VPP）等の情報技術を産業化していくことに対する梶山経済産業大臣の見解  
(4) 原子力産業に代わる産業の振興に関する梶山経済産業大臣の地元の要望

**落合貴之君（立民）**

- (1) 多数に及ぶ法案誤りの原因は官僚人事を掌握する菅政権政治運用にあるのではないかとの考えに対する梶山経済産業大臣の見解  
(2) 株式会社日本貿易保険（NEXI）の不祥事による貿易保険法改正案の提出取下げの原因が梶山経済産業大臣の官僚との接し方にある可能性  
(3) 新型コロナウイルス感染症により影響を受けた事業者に対する支援関係  
ア 感染症収束後のV字回復に向けて経済活動の制限と同規模の事業者支援を同時に行う必要性  
イ 第3波や第4波の到来に合わせて持続化給付金の再支給を行う必要性  
(4) 電力市場設計の不備に起因する電力価格高騰から新電力を救済する政策を講じる必要性  
(5) 産業競争力向上のため企業が人材や設備への投資を削減して株主への配当を重視する姿勢を方向転換させる必要性

笠井亮君（共産）

- (1) 昨年 10 月 28 日に経済産業省が N E X I による法令違反について一報を受けてから本年 2 月 18 日に梶山経済産業大臣に報告するまでの経緯に関する資料が経済産業省から提出されない理由
- (2) 法令違反に対する経済産業省の対応の適切性についての梶山経済産業大臣の認識
- (3) 2018 年 9 月の貿易保険法施行規則改正において外国政府及び国際機関の発行する有価証券の取得を可能とした理由
- (4) N E X I がドイツ復興金融公庫債を購入したことの適法性に関する経済産業省の当時の認識
- (5) 経済産業省が同債券を売却する必要性を指摘した事実及びそれを裏付ける文書の有無
- (6) 貿易保険法第 29 条の規定に違反した場合の罰則の内容
- (7) 飯田貿易保険局長が本件に関し報告を受けた時期及び内容
- (8) 飯田貿易保険局長による N E X I への法令違反の指摘の有無
- (9) 法令違反との指摘を文書で行わなかった理由
- (10) 飯田貿易保険局長の梶山経済産業大臣への報告が 3 日後となった理由
- (11) 法令違反に関する報告が遅れたことに対する梶山経済産業大臣の見解及び官房長の下で全省的に再調査を行う必要性